

がん化学療法レジメン登録書

(様式2) 1枚目

登録日：2021.11.1 登録番号：21-188

| がん種/レジメン名 | | 実施区分 | 適応疾患分類 | 抗癌剤適応分類 | | | |
|--|-----|--|----------------------------|------------------|---|-------|-------|
| 進行・再発の MSI-High を有する胃癌 キイトルーダ療法 | | 点滴静注 | 日常診療（治療） | 進行・再発・転移癌 2nd | | | |
| 1クール/投与期間 1回 200mg 21日/クール 又は 1回 400mg 42日/クール | | 備考 ・がん化学療法後に増悪した患者を対象とする ・200mg 3週間間隔と 400mg 6週間間隔を投与開始時に選択 また、治療経過中の切り替えも可能。 | | | | | |
| Day | 投与順 | 薬品名（成分名） | 投与量 | 単位 | 溶解液・液量 | 投与時間 | 投与ルート |
| 1 | 1 | キイトルーダ | 200（3週毎） 又は 400（6週毎） | mg | 生理食塩液 100mL ※キイトルーダ投与時はインラインフィルターを使用 | 30min | Div. |
| | 2 | | 生理食塩液 50mL | | 5min | Div. | |

臨床症状の観察を十分に行った上で、使用が適切と判断される患者についてのみ投与すること。
また、投与開始基準や投与基準を満たさない場合はリスクとベネフィットを考慮した上で投与の可否を判断すること。

【投与開始基準】 ※キイトルーダ適正使用ガイドより

| 項目 | 基準値及び症状 |
|---|----------------|
| PS | 0, 1 |
| 注意を要する患者 | |
| 自己免疫疾患の合併又は慢性的もしくは再発性の既往歴 | 間質性肺疾患の合併又は既往歴 |
| 間質性肺疾患のリスク因子を有する (60歳以上、既存の肺病変、肺手術後、呼吸機能の低下、酸素投与、肺への放射線照射、腎障害) | |
| 臓器移植歴 | 結核の感染または既往歴 |
| 妊娠する可能性のある女性 | 授乳中の女性 |
| 妊婦又は妊娠している可能性のある女性 | |
| 小児等 | 高齢者 |

【投与量の増量基準】

無し

【投与量の減量基準】

無し（減量を行わない）

【検査】

- ICI（免疫チェックポイント阻害薬）検査に準ずる
- ・医師セット>化学療法医師>ICI検査 よりオーダー
- ・院内マニュアル>がん化学療法レジメン>ICI検査 参照

【特に注意すべき副作用と対応】

- 適正使用ガイドに準ずる
- ・JUS D.I. >キイトルーダより閲覧可能